

2021年5月26日

各位

三井住友信託銀行株式会社

個人のお客さま向けのグリーン預金の取扱い開始について

三井住友信託銀行株式会社(取締役社長:大山 一也、以下「当社」)は、2021年6月1日より、当社として初めて、個人のお客さま向けのグリーン預金の取扱いを開始予定ですので、ここにお知らせいたします。

グリーン預金は、太陽光・風力発電をはじめとする再生可能エネルギー、環境不動産など環境改善に資する事業(以下「グリーンプロジェクト」)に資金使途を原則限定して募集を行う外貨定期預金です。

新型コロナウイルスの感染拡大を受けて新たな生活様式を求められるなか、環境や社会に配慮する企業の取り組みへの関心は日々高まりをみせております。当社は、当該グリーン預金を通じ、そのような高い関心を持つ個人のお客さまと ESG 投資を行う国内外の企業・投資家をつなぐことが、金融機関としての社会的責任の一環であると考えております。

当社は、今後も專業信託銀行グループの機能を活かし、お客さまが直面する社会的な課題に対しトータルソリューションをご提供することを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

<商品概要(※1)>

取引対象	外貨定期預金(愛称:外貨革命)
通貨	米ドル、豪ドル
最低預入金額(※2)	1,000 通貨単位
資金使途	一定の要件を満たすグリーンプロジェクトに対する融資等(※3)
フレームワーク策定協力機関	サステイナリティクス社(代表者:Michael Jantzi)(※4)

※1 商品概要は、2021年6月1日開始予定のものであり、今後変更の可能性がございます。

※2 本グリーン預金の募集につきましては、預金総額やグリーンプロジェクトへの融資状況等を踏まえて中断させていただく可能性がございます。

※3 具体的な資金使途等は、お手続きの際の交付書面(『グリーン外貨キャンペーンをご利用いただいたお客さまへ』)、または当社ホームページに掲載の「グリーンプロダクトフレームワーク」をご参照ください。

<https://www.smtb.jp/csr/esg/green-deposit.html>

※4 当社「グリーンプロダクトフレームワーク」は、機関投資家等に ESG 調査や格付けを提供しているモーニングスターカンパニーのサステイナリティクス社と協力しながら当社が策定し、確認を得たものです。

以上